

2017年5月15日

各 位

オリックス株式会社
(コード番号：8591)

取締役候補者の決定ならびに三委員会の委員構成について

オリックス株式会社(本社：東京都港区、社長：井上 亮)は、本日開催の指名委員会の決議により、以下のとおり取締役候補者を決定しましたのでお知らせします。2017年6月27日に開催予定の定時株主総会の決議にて選任される予定です。

また、2017年6月27日以降の三委員会の委員構成については、本日開催の取締役会において、以下のとおり内定しました。三委員会は全て執行役を兼務しない取締役(非業務執行取締役)で構成されています。2017年6月27日の定時株主総会終了後に開催される取締役会にて正式に選任される予定です。

1. 取締役候補者

井 上 亮	辻 山 栄 子	(社外取締役)
小 島 一 雄	ロバート・フェルドマン	(社外取締役)
錦 織 雄 一	新 浪 剛 史	(社外取締役)
伏 谷 清	薄 井 信 明	(社外取締役)
スタン・コヤナギ (新任)	安 田 隆 二	(社外取締役)
高 橋 秀 明 (非常勤取締役)	竹 中 平 蔵	(社外取締役)

計 12 名 (内、社外取締役 6 名)

2. 新任取締役候補者の略歴、選任理由

スタン・コヤナギ 1960年12月25日生

1985年10月	米国 SHEPPARD, MULLIN, RICHTER & HAMPTON LLP 入所
1988年6月	米国 GRAHAM & JAMES LLP (現 Squire Patton Boggs LLP) 入所
1993年1月	米国 GRAHAM & JAMES LLP (現 Squire Patton Boggs LLP) パートナー
1997年3月	米国 ORIX USA Corporation ゼネラル・カウンセラー
2004年1月	米国 KB HOME ヴァイスプレジデント兼アソシエイト・ゼネラル・カウンセラー
2013年7月	当社グローバル事業本部グローバル・ゼネラル・カウンセラー (現職)

《選任理由》

スタン・コヤナギ氏は、米国 ORIX USA Corporation ゼネラル・カウンセラー、米国 KB HOME ヴァイスプレジデント兼アソシエイト・ゼネラル・カウンセラーを歴任し、海外法務における幅広い経験と知見を有しています。また、当社においてはグローバル事業本部グローバル・ゼネラル・カウンセラーとしての任務を通じて、オリックスグループの多角的な事業活動に関し、豊富な経験と高度な知識を有しています。指名委員会は、社内外での豊富な知識や経験等を生かし、当社の経営に対する実効性の高い監督等に十分な役割を果たすことができると判断し、新たに取締役候補者として選任しました。

社外取締役候補者の略歴、選任理由

<u>辻山栄子</u>	1947年12月11日生
1974年4月	公認会計士登録
1980年8月	茨城大学人文学部助教授
1985年4月	武蔵大学経済学部助教授
1991年4月	武蔵大学経済学部教授
1996年4月	武蔵大学経済学部長
2003年4月	早稲田大学商学部教授（現職） 早稲田大学大学院商学研究科教授（現職）
2004年9月	早稲田大学商学学術院教授（現職）
2010年6月	当社 社外取締役（現職）
2010年9月	早稲田大学大学院商学研究科長
2011年5月	株式会社ローソン 社外監査役（現職）
2011年6月	株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ（現 株式会社NTTドコモ） 社外監査役（現職）
2012年6月	株式会社資生堂 社外監査役（現職）

《選任理由》

辻山 栄子氏は、現在早稲田大学商学学術院教授を務めるとともに、財務会計に関する国内外の政府、機関の審議委員を歴任し、会計の専門家としての深い知見を有しています。現在は、監査委員会の議長として、内部監査部門から定期的な報告を受けるとともに、当社の内部統制システムの実効性についての審議を主導的に行うなど、積極的な意見・提言等を行っています。指名委員会は、同氏は豊富な知識や経験等を生かし、独立した客観的な立場から、引き続き、当社の経営に対する実効性の高い監督等に十分な役割を果たすことが期待できると判断し、社外取締役候補者いたしました。

<u>ロバート・フェルドマン</u>	1953年6月12日生
1983年10月	国際通貨基金エコノミスト
1989年5月	ソロモン・ブラザーズ・アジア証券会社（現 シティグループ証券株式会社） 主席エコノミスト
1998年2月	モルガン・スタンレー証券会社（現 モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社） マネージング・ディレクター チーフエコノミスト
2003年4月	モルガン・スタンレー証券会社（現 モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社） マネージング・ディレクター 株式調査部長 チーフエコノミスト
2007年12月	モルガン・スタンレー証券会社（現 モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社） マネージング・ディレクター 経済調査部長
2010年6月	当社 社外取締役（現職）
2012年7月	モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社 マネージング・ディレクター チーフエコノミスト 兼 債券調査本部長
2014年3月	モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社 マネージング・ディレクター チーフエコノミスト
2017年1月	モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社 シニアアドバイザー（現職）

《選任理由》

ロバート・フェルドマン氏は、現在モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社シニアアドバイザーを務め、エコノミストとして企業経営を取り巻く国内外の環境、事象についての深い知見を有しています。現在は、報酬委員会の議長として、中長期的なインセンティブ機能を高めるための役員報酬体系ならびに報酬水準の審議を主導的に行うなど、これまでの幅広い経験と知見に基づくグローバルな視点から、積極的な意見・提言等を行っています。指名委員会は、同氏は豊富な知識や経験等を生かし、独立した客観的な立場から、引き続き、当社の経営に対する実効性の高い監督等に十分な役割を果たすことが期待できると判断し、社外取締役候補者いたしました。

にい なみ たけ し
新 浪 剛 史

1959年1月30日生

1995年6月 株式会社ソデックスコーポレーション（現 LEOC 株式会社）代表取締役
2001年4月 三菱商事株式会社コンシューマー事業本部
ローソン事業ユニットマネージャー兼外食事業ユニットマネージャー
2002年5月 株式会社ローソン 代表取締役社長執行役員
2005年3月 株式会社ローソン 代表取締役社長 CEO
2010年6月 当社 社外取締役（現職）
2013年5月 株式会社ローソン 代表取締役 CEO
2014年5月 株式会社ローソン 代表取締役会長
2014年5月 株式会社ローソン 取締役会長
2014年10月 サントリーホールディングス株式会社 代表取締役社長（現職）

《選任理由》

新浪 剛史氏は、現在サントリーホールディングス株式会社代表取締役社長を務め、企業経営における幅広い経験と知見を有しています。取締役会、指名委員会および報酬委員会の審議においては、当社の経営における重要な事項に関し、これまでの幅広い経験と知見に基づく経営判断力を生かし、積極的な意見・提言等を行っています。指名委員会は、同氏は豊富な知識や経験等を生かし、独立した客観的な立場から、引き続き、当社の経営に対する実効性の高い監督等に十分な役割を果たすことが期待できると判断し、社外取締役候補者といたしました。

うす い のぶ あき
薄 井 信 明

1941年1月1日生

1995年5月 主税局長
1998年1月 国税庁長官
1999年7月 大蔵事務次官
2003年1月 国民生活金融公庫（現 株式会社日本政策金融公庫） 総裁
2008年12月 株式会社日本総合研究所 理事長
2011年6月 コナミ株式会社（現 コナミホールディングス株式会社） 社外監査役（現職）
2012年6月 当社 社外取締役（現職）
2016年6月 株式会社ミロク情報サービス 社外監査役（現職）

《選任理由》

薄井 信明氏は、大蔵事務次官、国民生活金融公庫（現 株式会社日本政策金融公庫）総裁等を歴任し、金融・税務の専門家としての豊富な経験と深い知見を有しています。現在は、指名委員会議長として、当社の事業展開にふさわしい取締役会や執行役の陣容についての審議を主導的に行うなど、積極的な意見・提言等を行っています。指名委員会は、同氏は豊富な知識や経験等を生かし、独立した客観的な立場から、引き続き、当社の経営に対する実効性の高い監督等に十分な役割を果たすことが期待できると判断し、社外取締役候補者といたしました。

やす だ りゅう じ
安 田 隆 二

1946年4月28日生

- 1991年6月 マッキンゼー・アンド・カンパニー ディレクター
- 1996年6月 A.T. カーニー アジア総代表
- 2003年6月 株式会社ジェイ・ウィル・パートナーズ 取締役会長
- 2004年4月 一橋大学大学院国際企業戦略研究科教授
- 2009年6月 株式会社ヤクルト本社 社外取締役（現職）
- 2013年6月 当社 社外取締役（現職）
- 2015年6月 株式会社ベネッセホールディングス 取締役（社外）就任（現職）
- 2017年3月 一橋大学大学院国際企業戦略研究科特任教授（現職）

《選任理由》

安田 隆二氏は、マッキンゼー・アンド・カンパニー ディレクター、A.T.カーニー アジア総代表等を歴任し、現在は一橋大学大学院国際企業戦略研究科特任教授を務めるなど、これまでの幅広い経験を通じて企業戦略に関する専門的な知見を有しています。取締役会、指名委員会、監査委員会および報酬委員会の審議においては、当社の経営における重要な事項に関し、企業戦略に関する専門的な観点から、積極的な意見・提言等を行っています。指名委員会は、同氏は豊富な知識や経験等を生かし、独立した客観的な立場から、引き続き、当社の経営に対する実効性の高い監督等に十分な役割を果たすことが期待できると判断し、社外取締役候補者いたしました。

たけ なか へい ぞう
竹 中 平 蔵

1951年3月3日生

- 1990年4月 慶應義塾大学総合政策学部助教授
- 1996年4月 慶應義塾大学総合政策学部教授
- 2001年4月 経済財政政策担当大臣
- 2002年9月 金融担当大臣・経済財政政策担当大臣
- 2004年7月 参議院議員
- 2004年9月 経済財政政策・郵政民営化担当大臣
- 2005年10月 総務大臣・郵政民営化担当大臣
- 2006年12月 アカデミーヒルズ理事長（現職）
- 2009年8月 株式会社パソナグループ 取締役会長（現職）
- 2010年4月 慶應義塾大学総合政策学部教授
- 2015年6月 当社 社外取締役（現職）
- 2016年4月 東洋大学国際地域学部教授（現職）
東洋大学グローバル・イノベーション学研究センター長（現職）
- 2016年6月 SBIホールディングス株式会社 社外取締役（現職）

《選任理由》

竹中 平蔵氏は、現在東洋大学教授を務めるとともに、経済財政政策担当大臣、金融担当大臣、郵政民営化担当大臣、総務大臣を歴任するなど、企業経営を取り巻く国内外の環境、事象や経済・金融政策に関する深い知見を有しています。取締役会、指名委員会および監査委員会の審議においては、当社の経営における重要な事項に関し、経済・金融政策に関する幅広い経験と深い知見に基づき、積極的な意見・提言等を行っています。指名委員会は、同氏は豊富な知識や経験等を生かし、独立した客観的な立場から、引き続き、当社の経営に対する実効性の高い監督等に十分な役割を果たすことが期待できると判断し、社外取締役候補者いたしました。

3. 三委員会の委員構成について

<指名委員会> 6名（社外取締役5名）

議長：薄井 信明
委員：ロバート・フェルドマン
新浪 剛史
安田 隆二
高橋 秀明
竹中 平蔵

<監査委員会> 4名（社外取締役4名）

議長：辻山 栄子
委員：薄井 信明
安田 隆二
竹中 平蔵

<報酬委員会> 5名（社外取締役4名）

議長：ロバート・フェルドマン
委員：辻山 栄子
新浪 剛史
安田 隆二
高橋 秀明

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>
グループ広報部 橋本・矢崎・金岡 TEL：03-3435-3167